



龍高

SSH通信

SSH
Super Science High school

VOL.134

2025.8.29

東京つくばサイエンスツアー

～8月4日(月)～

◇株式会社ダイセル

東京本社訪問

日本のモノづくりを支える仕組みを学び、小河会長のお話に、生徒たちは真剣な眼差しで耳を傾け、学びました。



◇国立科学博物館研修

地球環境や科学技術の歴史、日本の生物多様性など、科学に関する幅広い学びを得ることができました。

◇東大本郷キャンパス訪問

山岸 健人 講師の研究室を訪問しました。超薄膜エレクトロニクスに関する多様な研究や、研究生の方々との対話を通して、探究に向き合う心構えを学びました。



～8月5日(火)～

◇筑波実験植物園研修

多種多様な環境に生息する植物に直接触れ、日本や世界における植物の多様性について考える貴重な機会となりました。



◇JAXA筑波

宇宙センター研修

宇宙実験棟「きぼう」運用管制室や、宇宙飛行士養成エリアの見学を行いました。宇宙開発の最先端に触れ、学びへの意欲を高めました。



◇地図と測量の

科学館研修

体験型の展示を通して、地図や測量の歴史や仕組みについて楽しく学ぶことができました。

◇地質標本館研修

地質に関する模型や多種多様な鉱石、断層や化石などを見学し、地質に関する多くの知見を得ることができました。



【理数探究(3年)】SSH生徒研究発表会

8月6・7日に神戸国際展示場でスーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会が開催されました。日本全国から238校のSSH校の代表チームが集まる大変レベルの高い研究発表会です。龍野高校からは、2月に龍野高校で行われた生徒研究発表会で選ばれた課題研究生活科学班が研究発表を行いました。

審査の結果、代表校には選出されませんでした。が、全国の高校生と活発な意見交換をしており、有意義な機会になりました。

<発表タイトル・発表者>

『国産ヒノキの香りの追究
～タイワンヒノキとの比較～』

久米田 琉悠 黒岩 威牙
長久 稟苑 水田 菜子 宮脇 心暖



京大ラボ訪問 8月19日(火)

◇京都大学大学院

理学研究科

枋尾 豪人 教授より「生命現象をタンパク質の立体構造から理解する」と題した講義・演習を受けました。タンパク質の形やDNAのしくみを学び、最後には鎌状赤血球ができる理由について意見を出し合いました。



また、NMR装置や研究室を見学し、得られたスペクトルの見方についても教えていただきました。

◇京都大学野生動物

研究センター

村山 美穂 教授より「野生動物保全: 遺伝子からできること」と題した講義・演習を受けました。DNAのとり方や、遺伝子から動物の特徴が調べられることを学びました。研究室ではPCR装置などを見学し、実際に血液からDNAを取り出す様子も見せていただきました。



お知らせ

ここで紹介しているSSH事業のほかに、龍野高校ではたくさんの行事・研修会・発表会・コンテストなどがあります。ぜひQRコードからHPをご覧ください。

龍野高校HP
SSHについて

